

平成 24 年 11 月 21 日

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
都道府県支部長 殿

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
会長 木村 隆次
[公印省略]

厚生労働省 平成 24 年度介護支援専門員研修改善事業
「介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修」の開催について
(当協会より都道府県介護保険担当部局に発出した文書のご連絡)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、厚生労働省より委託を受けて実施している平成 24 年度 介護支援専門員研修改善事業において、介護支援専門員更新研修を対象とした研修実施のガイドライン案を作成しています。来年度から実施される介護支援専門員更新研修においては、本ガイドライン案を用いて実施して頂くための指導者の養成を目的に、標記「介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修」を開催いたします。当協会が運営受託をしていますので、主催は厚生労働省ですが、運営は当協会が行うことになっています。

本研修においては、研修実施主体である都道府県介護保険担当部局に対して参加者を取りまとめいただきたく、別紙の案内（別紙 1）および開催要綱（別紙 2）を平成 24 年 11 月 5 日にお送りいたしました。

つきましては、都道府県支部におかれましては、各都道府県介護保険担当部局からの調整がございましたら、ご対応いただきますよう宜しくお願いいたします。

なお、本件につきましては、既に支部に調整に入っている県もあると伺っております。平成 24 年 11 月 16 日に開催した当協会支部長会議でもご報告させていただいたところですが、文書にての事前のご案内が遅れましたことを、ここにお詫び申し上げます。

敬具

記

1. 平成 24 年度 介護支援専門員研修改善事業
介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修の開催について（ご依頼）【別紙 1】 1 部
2. 同 開催要綱【別紙 2】 1 部
以上

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
事務局 担当：木村能子、坂本壮司、須藤伸也
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町 1-11 金子ビル 2 階
TEL：03-3518-0777 FAX：03-3518-0778
E-mail：jigyouka@jcma.or.jp

日介支専協第 H24-0289 号
平成 24 年 11 月 5 日

都道府県介護保険担当部局 御中

一般社団法人
日本介護支援専門員協会
会長 木村 隆次
[公印省略]

平成 24 年度介護支援専門員研修改善事業
介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修の開催について
(ご依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、当協会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当協会では、平成 24 年 2 月 22 日「全国介護保険・高齢者保健福祉担当課長会議」において示された「介護支援専門員研修改善事業」を、厚生労働省より委託を受けて実施しています。

この度、本事業の一環で作成した「介護支援専門員更新研修ガイドライン案」に基づき、平成 25 年度から実施される介護支援専門員更新研修の指導者を養成する事を目的に、標記「介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修」を開催いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、別紙開催要綱に基づき、本研修の参加者（指導者）を貴都道府県においてご推薦いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

1. 研修名：平成 24 年度 介護支援専門員研修改善事業
介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修
2. 依頼内容：参加者のご推薦

以上

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
事務局 担当：木村能子、坂本壮司、須藤伸也
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町 1-11 金子ビル 2 階
TEL：03-3518-0777 FAX：03-3518-0778
E-mail：jigyouka@jcma.or.jp

平成 24 年度介護支援専門員研修改善事業
介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修
開催要綱

1. 目的

介護保険制度に位置付けられている介護支援専門員の研修において、ケアマネジメントを適切に提供するために必要な業務に関する知識及び技術を、他の介護支援専門員に対し助言・指導できる指導者を育成することで、研修の質の向上及び平準化を図ることを目的とする。

2. 実施主体

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

※厚生労働省からの委託により実施

3. 日程

1 日目：平成 24 年 12 月 13 日（木）10：00～17：00（予定）

- ・午前：事業概略説明・ガイドラインの考え方等
- ・午後：グループワーク（研修企画の振り返り・課題抽出）

2 日目：平成 24 年 12 月 14 日（金） 9：30～16：30（予定）

- ・終日：グループワーク（研修企画の振り返り・課題抽出、研修企画の実践等）

※プログラムの詳細は別紙をご参照ください。両日ともご参加ください。

4. 会場

日本教育会館 8 階 第二会議室

〔〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2831〕

5. 対象研修

介護支援専門員資質向上事業の実施について（老発 0615001 号：平成 18 年 6 月 15 日）における別添 3「介護支援専門員専門研修実施要綱」ア）専門研修課程Ⅰの研修課目①～⑩および、イ）専門研修課程Ⅱの研修課目①～⑦を対象とします。

6. 対象者

実務的な内容を中心に伝達する予定であることに留意し、下記の全ての条件に当てはまる方をご推薦下さい。

尚、1 日目の午前中の「事業概略説明・ガイドラインの考え方等」については、本事業やガイドラインの考え方を説明するため、都道府県担当者等の傍聴を受け付けます。

<対象条件>

- ①都道府県の推薦を受けた者
- ②対象研修における指導者（もしくは指導者候補者）
- ③主任介護支援専門員研修を修了している者、またはそれと同等の能力を持つと認められる者

7. 受講後に担う役割

- ①都道府県で実施する介護支援専門員研修において、ガイドライン案に沿った研修実施を推進すること
- ②都道府県における介護支援専門員更新研修実施の中核を担うこと
- ③当該都道府県の更新研修の企画に関わり、研修内容の伝達を行うこと

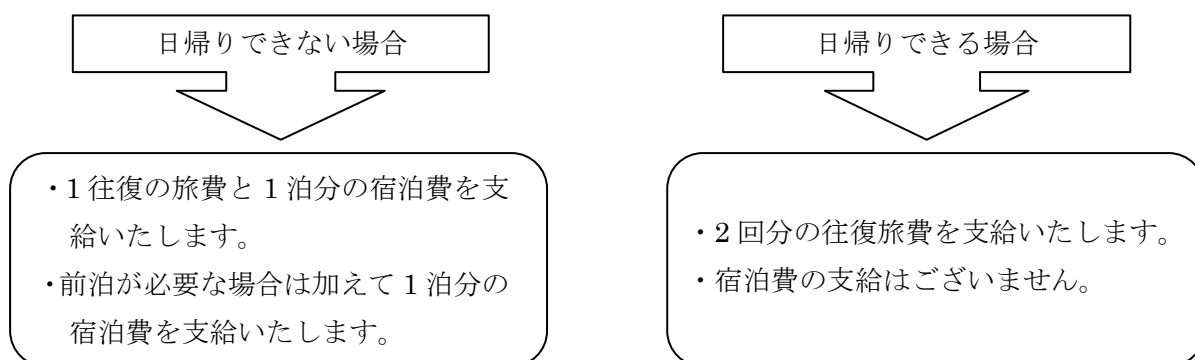
8. 申込方法

- ・都道府県において参加者をおとりまとめいただき、別紙参加者届出書にてお申し込み下さい。
- ・お申込み締め切りは、**平成 24 年 11 月 30 日（金）まで**といたしますが、遅れる場合は予めご連絡ください。
- ・**各都道府県 2～3 名程度（2 名まで旅費・日当を支給予定）**を基準として選出してください（「9. 旅費の支給」参照）。
- ・お申込み受付け後、参加者宛に参加のご案内を送付いたします。

9. 旅費の支給

- ・各都道府県 2 名までの旅費及び日当を支給いたします。
2 名を超える参加を希望する場合は各自でご負担ください。
- ・支給対象者は参加者（指導者）とし、都道府県担当者等の傍聴者は含みません。
- ・旅費は、ご自宅（もしくはご勤務先）の最寄駅から会場までの往復旅費とします。
- ・旅費及び宿泊費の精算にあたり、別紙の精算書をご提出下さい。
- ・宿泊費は上限 13,100 円まで負担します。
領収証（金額がわかる書類）の写しを添付して下さい。
パック料金等、旅費と宿泊費が合算された場合も領収証の写しを添付して下さい。

<支給の範囲>



10. 申し込み・問合せ先

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-11 番地 金子ビル 2F

TEL : 03-3518-0777 FAX : 03-3518-0778 E-mail : jigyouka@jcma.or.jp

担当：木村能子・坂本壮司・須藤伸也

介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修 カリキュラム(1日目)

目的	1日目	「自立支援の視点」を参加者同士の意見や講師からの情報を得ることでケアマネジメントプロセスの重要性を確認し、現状のケアマネジメント業務の改善に活かす。
----	-----	--

時間		科目	Lap	内容	備考		
10:00 ～ 10:10	10分	オリエンテーション	10分	本研修の2日間の研修の進め方について説明	傍聴対象		
10:10 ～ 10:30	20分	事業概要説明 (講義)	20分	介護支援専門員研修改善事業の考え方	傍聴対象		
10:30 ～ 11:30	60分	ガイドラインの考え方と活用 (講義)	60分	本事業の事業目的と具体的方針の説明	傍聴対象		
11:30 ～ 12:00	30分	指導者の役割と心構え (講義)	30分	指導内容及び指導者が持つべき視点の説明	傍聴対象		
12:00 ～ 13:00	60分	休憩		昼食休憩			
13:00 ～ 14:30	90分	専門研修課程 I 総論 (講義・演習)	90分	講義・演習 ケアマネジメントプロセスとその基本的な考え方			
14:30 ～ 14:45	15分	休憩	15分				
14:45 ～ 16:15	90分	専門研修課程 I ガイドラインに沿った 指導のポイント (グループワーク)	グループワーク①				
			40分	GW①-1 総論系課目	GW①-2 医療系課目	GW①-3 福祉系課目	
			10分	質疑応答	質疑応答	質疑応答	
	40分	課題整理 アンケート記入	課題整理 アンケート記入	課題整理 アンケート記入			
16:15 ～ 16:30	15分	課題の共有・振り返り (グループ発表)	15分	グループワークの報告			
16:30 ～ 16:45	15分	質疑・意見交換	15分	1日目全体の質疑・意見交換 2日目の流れの説明 アンケートの記入			

介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修 カリキュラム(2日目)

目的	2日目	専門Ⅱカリキュラムの構成、内容を理解し、事例検討では、事例を通して、居宅支援計画書・施設計画書を再確認するとともに、利用者本位のケアマネジメントを効果的、効率的にすすめていく力を身につける。「自立支援の視点」を参加者同士の意見や講師からの情報を得ることでケアマネジメントプロセスの重要性を確認し、現状のケアマネジメント業務の改善に活かす。
----	-----	---

時間		科目	Lap	内容		備考
9:00 ～ 10:00	60分	専門研修課程Ⅱ 演習プログラムの 指導のポイント (講義・演習)	60分	事例研究・演習に関する講義		
10:00 ～ 10:15	15分	休憩	15分			
10:15 ～ 11:15	60分	専門研修課程Ⅱ ガイドラインに沿った 指導ポイント (講義)	45分	プレゼン テーション	サービス担当者会議の進め方について説明 サービス担当者会議のポイント 演習を入れたプレゼンテーション	
			15分	意見交換		
11:15 ～ 11:30	60分	休憩	15分			
11:30 ～ 12:30	90分	専門研修課程Ⅱ 事例研究のポイント (講義・演習)	90分	事例検討におけるファシリテーションについて説明と演習		
12:30 ～ 13:30	60分	昼食・休憩	60分			
13:30 ～ 14:30	60分	専門研修課程Ⅱ 事例研究の企画立案演習 (グループワーク)	60分	グループワーク②		
				GW②-1 「居宅介護支援」 事例研究の企画立案	専門研修課程Ⅱ 「施設介護支援」 事例研究の企画立案	
14:45 ～ 15:45	60分	課題の共有・振り返り (グループ発表)	20分	グループワークの報告		
16:05 ～ 16:15	10分	質疑・意見交換	10分	全体を通しての質疑応答 アンケートの記入		

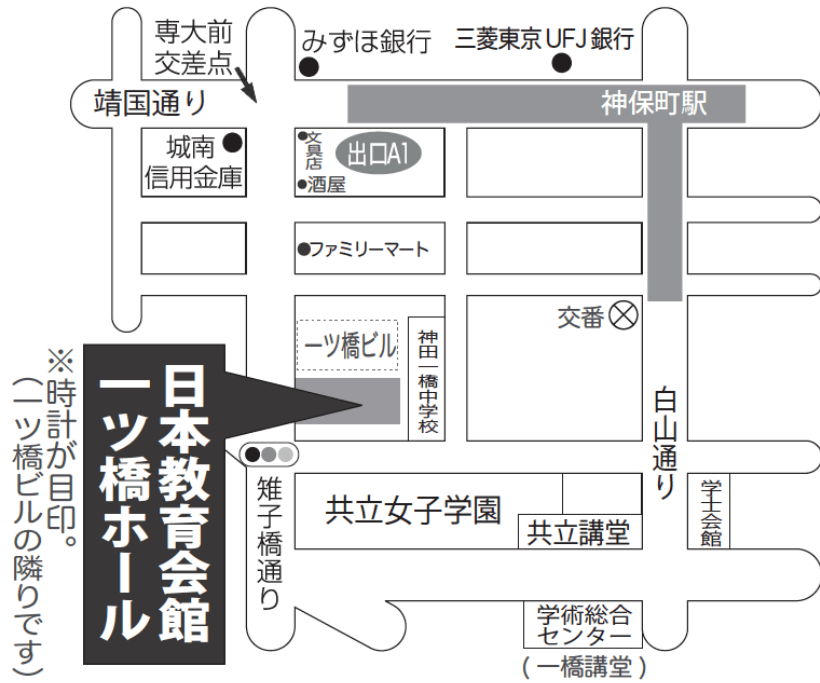
平成 24 年度介護支援専門員研修改善事業
 介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修 会場案内

日程

1 日目:平成 24 年 12 月 13 日(木)10:00~17:00(予定)
 2 日目:平成 24 年 12 月 14 日(金) 9:30~16:30(予定)

会場

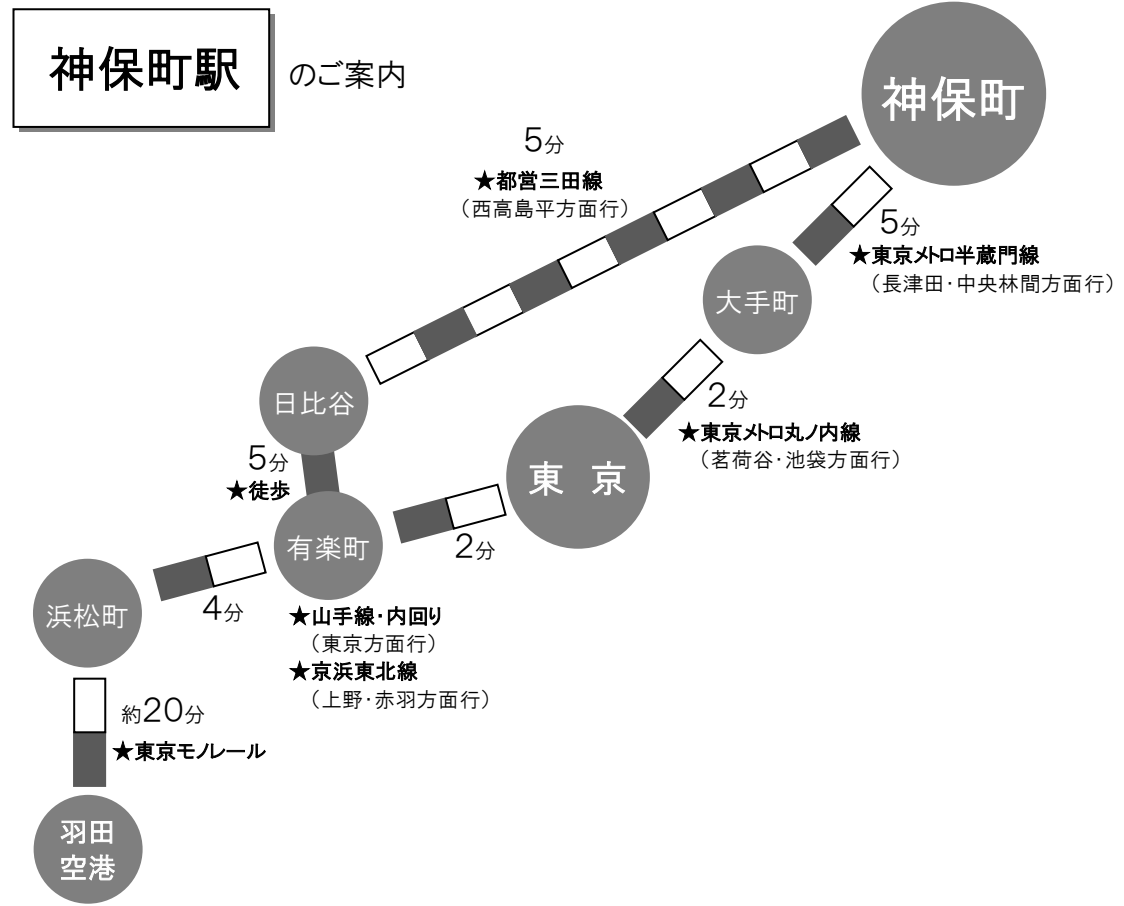
日本教育会館 8階 第二会議室
 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2
 TEL 03-3230-2831 FAX 03-3230-2834



※時計が目印。
 (一ツ橋ビルの隣りです)

日本教育会館
一ツ橋ホール

■交通機関のご案内
 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線
 / 神保町駅 (出口 A1)





1. 都道府県担当者情報

都道府県	都・道	部署名	TEL		フリガナ	
	府・県		FAX		ご担当者名	

2. 参加者情報

フリガナ		選出元(実施機関名等)	
氏名		所属先名(勤務先)	
住所	〒 -		TEL
			FAX
担当する課題 (該当課題に☑をつけてください)	専門研修課程Ⅰ	<input type="checkbox"/> ①介護保険制度論 <input type="checkbox"/> ②対人個別援助技術(ソーシャルケースワーク) <input type="checkbox"/> ③ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理 <input type="checkbox"/> ④ケアマネジメントプロセスとその基本的考え方 <input type="checkbox"/> ⑤保健医療福祉の基礎理解(i)「高齢者の疾病と対処及び主治医との連携」 <input type="checkbox"/> ⑥保健医療福祉の基礎理解(ii)「社会資源活用」 <input type="checkbox"/> ⑦保健医療福祉の基礎理解(iii)「人格の尊重及び権利擁護」 <input type="checkbox"/> ⑧保健医療福祉の基礎理解(iv)「リハビリテーション」	<input type="checkbox"/> ⑨保健医療福祉の基礎理解(v)「認知症高齢者・精神疾患」 <input type="checkbox"/> ⑩サービスの活用と連携(i)「訪問介護・訪問入浴介護」 <input type="checkbox"/> ⑪サービスの活用と連携(ii)「訪問看護・訪問リハビリテーション」 <input type="checkbox"/> ⑫サービスの活用と連携(iii)「居宅療養管理指導」 <input type="checkbox"/> ⑬サービスの活用と連携(iv)「通所介護・通所リハビリテーション」 <input type="checkbox"/> ⑭サービスの活用と連携(v)「短期入所・介護保険施設」 <input type="checkbox"/> ⑮サービスの活用と連携(vi)「介護保険施設・認知症対応型共同生活介護・特定施設入居者生活介護」 <input type="checkbox"/> ⑯サービスの活用と連携(vii)「福祉用具・住宅改修」
	専門研修課程Ⅱ	<input type="checkbox"/> ①介護支援専門員特別講義 <input type="checkbox"/> ②サービス担当者会議演習 <input type="checkbox"/> ③介護支援専門員の課題	<input type="checkbox"/> ④「居宅介護支援」事例研究 <input type="checkbox"/> ⑤「居宅介護支援」演習 <input type="checkbox"/> ⑥「施設介護支援」事例研究 <input type="checkbox"/> ⑦「施設介護支援」演習

3. 旅費振込に関する情報

フリガナ		フリガナ		銀行	
口座名義		金融機関名		信用金庫・信用組合 農協・労働金庫	
フリガナ		講座種別	当座・普通		
支店名		口座番号			
最寄駅	路線名	宿泊の有無	12月12日(前泊)	12月13日(中泊)	12月14日(後泊)
	駅名		有・無	有・無	有・無

提出日:研修会当日(12月13~14日)

交通費等精算書(様式1)

【連絡事項】

- ・太枠内をご記入下さい。 ・研修当日にご提出ください。 ・実際にかかった費用をご記入下さい。
- ・定期支給の通勤区間を除きます。経路・料金は最も経済的な通常の経路及び方法でご記入ください。
- ・航空料金は往復割引、新幹線は指定席までの運賃をお支払いいたします。

提出日	年 月 日
事業名	研修改善事業
氏名	印

精算金額	(円)
------	-----

日時	出発地/ 到着地	訪問先/用件	交通機関	区間	金額(円)	
					金額(円)	片道/往復
12月13日		月島社会教育会館/		～		(片道・往復・2往復)
～		更新研修 全国指導者養成研修		～		(片道・往復・2往復)
12月14日				～		(片道・往復・2往復)
					～	(片道・往復・2往復)
					～	(片道・往復・2往復)
					～	(片道・往復・2往復)
					～	(片道・往復・2往復)
					～	(片道・往復・2往復)
日 当	12月13日					
	12月14日			計2日分		
その他精算	本会議に係る宿泊の有無を右欄にご記入ください。(有りの場合は○) 宿泊領収証の写しを「様式2」に添付してください。			前泊(12月12日)		
				当日(12月13日)		
				後泊(12月14日)		
精算金額						

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
 電話 03-3518-0777 FAX 03-3518-0778

伝票 NO				
-------	--	--	--	--

提出日:研修会当日(12月13~14日)

交通費等精算書(様式2)

【連絡事項】

- ・出席にあたり宿泊した際の領収証の写しを提出してください。
- ・研修当日に様式1に添えてご提出ください。

提出日	年	月	日
事業名	研修改善事業		
氏名			印

宿泊費領収証 貼付欄

(入りきらない場合は添付で結構です)

一般社団法人 日本介護支援専門員協会
電話 03-3518-0777 FAX 03-3518-0778

伝票 NO



日本介護支援専門員協会 FAX:03-3518-0778

平成 24 年度介護支援専門員研修改善事業
介護支援専門員更新研修 全国指導者養成研修
傍聴希望届出書

1. 傍聴希望者情報

都道府県	都・道 府・県	部署名	
フリガナ		TEL	
氏名		FAX	
住所	〒 -		

2. 連絡事項

--

※傍聴は 1 日目 午前中「事業概略説明・ガイドラインの考え方等」の講義を対象としています。

※傍聴者への旅費の支給はございませんのでご注意ください。

【申し込み・問合せ先】

一般社団法人 日本介護支援専門員協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-11 番地 金子ビル 2F

TEL : 03-3518-0777 FAX : 03-3518-0778 E-mail : jigyouka@jcma.or.jp

担当 : 木村能子・坂本壮司・須藤伸也